

中国海洋大学 2020 年硕士研究生招生考试试题

科目代码： 623

科目名称： 基础日语

問題一、 次の各文の線を引いた語をそれぞれ漢字か仮名で書きなさい。

(1 点×10=10 点)

- 1、 立秋の声を聞くと、どこやらでいつのまにか夏も衰え、暑さも峠を越したなと思う日がやってくる。
- 2、 百日紅の花も先端からしだいに実を結んで鈴のたばになる。
- 3、 松の木が庭に風情を添えている。
- 4、 木枯しや雪のやってくる冬の夜。
- 5、 小春日和が続いて、すっかり春めいてきた。
- 6、 人生のかふくは予測できない。
- 7、 血液のじゅんかんをよくし、体力の消耗を回復する。
- 8、 戦争中、いなかの禅寺にそかいした。
- 9、 記憶はそうしつしていて詳しくは知らない。
- 10、 民俗学などで民間信仰のへんせんを辿る際には手がかりになることもある。

問題二、 次のことわざを完成したうえで、日本語でその意味を説明しなさい。

(3 点×5=15 点)

- 1、 帯に短し、()
- 2、 弱り目に ()
- 3、 百聞は ()
- 4、 奥歯にものが ()
- 5、 ちょうちんに ()

問題三、 次の文の下線を引いた言葉の意味を日本語で説明しなさい。

(2 点×10=20 点)

- 1、 おじいちゃんたち、きょうは浴衣なんだ。粋だね。
- 2、 実習先で怒られないよう、職場の人にはタメ口きくんじゃないよ。
- 3、 彼が昇進するって話、眉唾だよ。
- 4、 帰り道で道草を食うのもなかなか楽しいものだ。
- 5、 この仕事はわたしの身に余るような気がして、…もうしわけありません。
- 6、 おみくじで凶が出たとか、そんなみみっちいことで悩むな。
- 7、 勉強会で目から鱗が落ちるようなことがたくさん学べました。
- 8、 困ったことがおきるのではないかと気をもむことがある
- 9、 高倉健の演技は渋かった。
- 10、 あの新人は会議でもずけずけ言っちゃってすごい。

特別提醒： 答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

問題四、下記の言葉を使って文を作りなさい。(3点×5=15点)

- 1、～だの、～だの
- 2、～にもかかわらず
- 3、～なしには
- 4、～からといって
- 5、～ものの

問題五、() の a と b から正しい方を選びなさい。(2×10=20点)

- 1、鈴木さんは身長 (a のわりには b にしては) 体重が軽い。
- 2、わたしは未成年なので、重い物を (a 持たなくてもいい b 持つことはない)
- 3、オリンピックは (a 4年ごとに b 4年おきに) 開催されます。
- 4、合格はしたが、満足するに (a 足る b たえる) 成績ではなかった。
- 5、そのコンビニは、北京の第一号店を (a はじめ b 皮切り) として全国にチェーン店を作った。
- 6、先輩が入院しているので、お見舞い (a がてら b かたがた) 試合の報告に行った。
- 7、はじめてのデートで、緊張の (a おかげで b あまり) あまりなにも食べられなかった。
- 8、お金がなくても、ない (a どおりに b なりに) 楽しく生きていく方法があるだろう。
- 9、彼が自分の能力がわかっていない。今度の仕事も自分一人でやると言っておきながら、結局できずにみんな迷惑をかける (a 始末 b 一方) だった
- 10、雨の日は、都内のバスは遅れ (a がち b 気味) です。

問題六 読解 (40点)

1. 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、ア・イ・ウ・エ から一つ選びなさい。(12点)

以下は、ある芸術家が書いた文章である。

人間は動物とちがって、知的な活動、その情熱をもっている。おさなくたって、魂の衝動は強いのだ。だから子供は描きたがる。形、色にして確かめる。だが問題は自分のなかにあるものを外に突き出す、投げ出すという行為自体であって、決して出来上がりの効果ではない。

だから子供は描きおわってしまったものはふり向きもしない。捨てられたって何とも思わないのだ、(中略)それを大事そうに拾いあげて、「これは面白い。」「坊やは才能がある。これをうまく伸ばせば、将来えらい画家になるかもしれない。」などと、観賞したり評価するのは、いつでも大人で、子供自身は、もしほめられても、そんなものかなと聞いているだけである。

だから「子供の絵」というような言い方の、根本に何か間違いがある、と私は思う。描いたものには違いないが、「作品」ではない。その以前の、もっと根源的な何ものかなのである。

「絵」などというから、大人の「絵画作品」と混同して考えてしまう。そこにズレがおこる。大人のは見せる芸であり、商品である。はじめから観賞すること、してもらうことを目的とし、結果を予測しながら作り上げたものなのだ。

いわゆる「絵描きさん」となると、描いている瞬間に、結果がわかっている。こうやれば、こうなる。習練と経験によって、色やタッチ(注2)の効果が計算できるし、生命の衝動、情熱、無目的な行動より

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

も、結果の方に神経が働いてしまう。出来ばえに、逆にひきずり回されているのだ。

しかも、大向こうの気配まですでに見すかして、……こんな趣向は喜ばれるだろう、これはちょっとやりすぎかな、などと意識・無意識に、そんな手応えにあわせながら仕事をすすめている。評判をとり、買手がついてくれなければ食ってゆけないし、社会が許さない。生活はきびしいのだ。無償の行為というわけにはいかない。明らかに「作品」つまり「商品」を作っているのである。大人の作品だって、本質的には生命力こそ肝要なのだ。自分の存在を純粹に外に投げ出す、突き出すアクションの質、強さによって、猛烈な魅力になる。

私自身は、少なくともそのつもりである。よく、あなたの絵はわけがわからないと言われるが、「絵」でございます、というようなものは作りたくない。それ以前、そして以後のものをひたすらつきつける。——絵ではなく、芸術。そして出来るかぎり他の評価を無視したいと思っている。

問1 捨てられたって何とも思わないのはなぜか。(3点)

- ア いつでも描きたいものが描けるから。
- イ 描きたいものが描けて納得したから。
- ウ 描きたいという欲求が満たされたから。
- エ 最後まで描けたことに満足しているから。

問2 子供の描いたものが「作品」ではないのはなぜか。(3点)

- ア 大人ほどの表現力や情熱をもって描かれていないから。
- イ 観賞されることを目的として描かれていないから。
- ウ 評価に値する出来上りになっていないから。
- エ 描いた本人が価値を認めていないから。

問3 「絵描きさん」について、筆者はどのように述べているか。(3点)

- ア かんぺきな出来ばえを求めている。
- イ いつも同じような描き方をしている。
- ウ 買手の要望どおりに描いている。
- エ 買ってもらえるように描いている。

問4 筆者は芸術をどのようにとらえているか。(3点)

- ア 人を引きつける魅力的なもの。
- イ 情熱に突き動かされて作るもの。
- ウ 他人には理解できないようなもの。
- エ 人間の生命力を巧みに表現するもの。

2. 次の短歌の()の中に、春・夏・秋・冬のどれかを入れて、短歌を完成せよ。(8点)

- (1) ひと〜着て心ほがらにけり()は必ず死なざらむ
- (2) 松かさも落つるかぎりは落ちはててこの()の日に音ひとつなき
- (3) ()の谷あかるき雨の中にしてうぐひす鳴けり山の静けさ
- (4) 年々にながめことなるわが庭の今年の()は菊多かりき

- (1) () (2) () (3) () (4) ()

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

3. 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、ア・イ・ウ・エ から一つ選びなさい (9点)

A

テレビや新聞などで年々深刻化するごみ問題が取り上げられている。例えば一般的な家庭ごみとして、生ごみのほかにも食品容器や商品などの過剰包装による廃棄物が多く見られるという報告がある。最近では指定されたごみ袋を買ってごみを捨てたり、客に買い物袋の持参を促したりする動きがあるが、ごみの量に変化は見られない。もし、自治体が家庭ごみ一個の収集につき〇〇円と有料化すればごみ減るかもしれない。ごみ自体の廃棄にもお金がかかるようになれば、誰もがごみを出す前に考えるようになるだろう。そうなれば消費者は unnecessary な包装を断り、使用可能な物まで捨ててしまうことも減少するのではないだろうか。

B

現代社会は数十年前と比較にならないほど便利な生活が可能になった。しかし、不要になったものを再利用することよりも便利さを優先してきた結果、家庭ごみは増え続ける一方だ。家庭ごみを減量するため、現在、ごみ袋を有料化し消費者が処理費用の一部を負担することになっている。しかし、それだけでは不十分であり、所定の場所でのごみの収集にかかる費用を消費者に負担させようという意見も出ているが、そうなればごみを所定以外の所に隠れて捨てるおそれも出てくる。このような問題を解決せずに安易にこれを実行に移すのには賛成しかねる。物が生産され、消費者が購入し、不要なものは廃棄されごみになるという循環を考えると、新しい製品を次々と作り出す生産者も、それに慣れ切ってしまった消費者も便利さに対する意識を変える必要があるのではないか。

問1 AとBが共通して問題だと指摘していることは何か。(3点)

- ア 家庭ごみが所定の場所以外に捨てられること。
- イ ごみ処理の費用を消費者が負担すること。
- ウ ごみ問題への生産者側の意識が薄いこと。
- エ 家庭で出されるごみが減らないこと。

問2 ごみ収集の有料化についてAとBはどのように述べているか。(3点)

- ア AもBも、ごみ処理費用を消費者が負担することになるので、ごみの減少に貢献するだろうと述べている。
- イ AもBも、有料化しても家庭ごみは減らないばかりか、ごみ捨ての規則を守らない人が出てくるだろうと述べている。
- ウ Aでは有料化すればごみに対する考え方が変わるだろうと述べ、Bでは有料化する前に意識改革が必要だと述べている。
- エ Aでは有料化すれば資源の無駄遣いが少なくなるだろうと述べ、Bでは有料化すれば便利さに対する意識が変わると述べている。

問3 ごみ問題についてAとBはどのように考えているか。(3点)

- ア AもBも、生産者と消費者の双方が協力すれば改善できると考えている。
- イ AもBも、自治体の協力を得て消費者自身が対応すべき問題だと考えている。
- ウ Aでは消費者が対応すべきだと考えているのに対し、Bでは主に生産者が取り組むべきだと考えている。
- エ Aは自治体が対応すればいいと考えているのに対し、Bは生産者や消費者の意識も大切だと考えている。

特別提醒： 答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

4. 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、ア・イ・ウ・エ から一つ選びなさい (8点)

ぼくらは自由という言葉にある重さを感じる。自由と勝手とは似て非なるもので、自由を与えられると、その尊さ故にどう扱っていいかと緊張するのである。そのように教えられたわけではないのだが、そう解釈する感性が少なくとも備わっていたということだろう。日常の仕事のことでもいい、ちょっと思い返すと、それが実感できる。

自由におやり下さいと言われると、無邪気にあるいは無責任に、これは楽だと思えるだろうか。自由におやり下さい自由は、あなたの思うままお好きな世界を構築ですという、全幅の信頼や神の如き好意ではないのである。

もっとつき放している、お手並拝見という底意地の悪さもある。だから、言われた側の本心としては、自由にやらせていただけるのですかと、感動のリアクションを示しながら、実は大して期待していない、要するにあてにされていないなど思ったりするのである。

それもこれも、自由という言葉の持つ重さと、それを使いこなす困難さをしているからである。だからぼくらは若い時、自由に書いて下さい、自由に解釈して下さい、自由に生きて下さいといわれると、捨てられたような戦慄を覚えたものである。

自由は善玉、制約は悪玉だと伝えられているが、制約を示された方が人は安心して生きられるところもあるのである。

(中略)

ぼくは、自由を理解し、自由を享受し、自由を主張するためには、む免許であってはならないとおもっている。少なくとも許されることと、許されざることの判別が可能な人だけに交付されるべきなのである。

問1 それを実感できるとあるか、何が実感できるのか。(2点)

- ア 自由という言葉の重さ
- イ 自由という言葉のあいまいさ
- ウ 自由という言葉の解釈の違い
- エ 自由という言葉の使い方の難しさ

問2 自由におやり下さいといわれると、どのように感じると筆者は述べているか。

(3点)

- ア 失敗すると思われている
- イ 責任を押しつけられている
- ウ 思いどおりにやらせてもらえる
- エ あまり頼りにならないと思われている

問3 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。(3点)

- ア 自由を定義でなければ、自由を主張するべきではない
- イ 自由の本当の意味がわからなければ、自由を与えられるべきではない
- ウ 自由に伴う責任を感じられなければ、自由という言葉を使うべきではない
- エ 自由と不自由の違いがわからなければ、自由に生きることを許されるべきではない

5. 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、ア・イ・ウ・エ から一つ選び

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

なさい (3点)

いま人間の欲望がいろいろと問題になっているのは、それが余りにも脹みすぎて、欲望の充足それ自体が目的と化し、本来の意味、つまり私たちの必要を満たし、私たちに心身の安定とやすらぎ（幸福）をもたらす範囲を遥かに逸脱してしまったことにある。私たちの多くはこの過度に肥大した欲望ゆえに、日々を楽しく過せるどころか、絶えざる欲求不満に苛まれるという不幸な状態に陥っている。

問1 欲望について、筆者はどのように述べているか。

- ア 欲望が満たされたため、本当に必要なものがわからなくなっている。
- イ 欲望が簡単に満たされるために、日々の楽しみが失われている。
- ウ 欲望が脹みすぎて、欲望を満たすことをあきらめるようになっている。
- エ 欲望が脹みすぎたため、幸福が感じられなくなっている。

問題七 次の文章を中国語に訳しなさい。(15点)

1. (7.5点)

西洋や中国の文学と比較すると、日本文学には、いくつかの著しい特徴がある。その特徴は、第一に、文化全体のなかでの文学の役割に係り、第二に、その歴史的発展の型に係っている。さらに第三には、言語とその表記法、第四に、文学の社会的背景、第五に、その世界観的背景に係る。そういう特徴相互の関係を検討すれば、時代を一貫して日本文学という現象に固有の構造(の少なくとも一つの模型)が、あきらかになるだろう。その構造の枠組のなかで、時代と共に変わってきた日本文学の歴史は、秩序だてて叙述されるにちがいない。同時的構造を仮定することは、通時的発展のなかに秩序を見つけるための前提である。

2. (7.5点)

他人に触れられるとくすぐったい足の裏やわきの下が、自分の指で触れるとくすぐったくない。なぜなのかと真剣に探究したのは古代ギリシアのアリストテレスである。到達した答えは「自分の指では動きが予測できるため」。触覚が専門の仲谷正史・慶応大准教授によると、海外の学者がMRIを使って、くすぐり行為と脳の反応を調べたところ、アリストテレスの推理は正しかった。「万学の祖」と呼ばれた彼は、五感の中で触覚を「第一のもの」と位置付けていた。

問題八 作文 (15点)

題目：日本のアニメについて

- 要求：1. 自分なりの考えがあること。
2. 字数は500字程度。

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。